



平成 20 年3月6日

各 位

会 社 名 サンウエーブ工業株式会社  
代表者名 取締役社長 織田 昌之助  
(コード番号 7993 東証第 1 部)  
問合せ先 執行役員財務部長  
熊澤 敏男  
(TEL. 03 - 3518 - 4317)

## 平成 20 年3月期(第 76 期)期末配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成 20 年 3 月 6 日開催の取締役会において、平成 20 年 3 月期（第 76 期）の 1 株当たり期末配当金予想につき、下記のとおり修正することといたしましたのでお知らせいたします。

### 記

#### 1. 配当予想修正の理由

当期におきましては、平成 19 年 6 月 20 日施行の改正建築基準法の影響を受け、同年 7 月以降の住宅着工は大きく落ち込み、平成 19 年(暦年)の新設住宅着工戸数は 106 万戸と対前年比 17.8% (23 万戸) 減の未曾有の低水準となりました。加えて、採算性の高い中高級品の大きな需要先であるリフォーム市場も弱含みの状況で推移したことから、住宅設備機器業界は需要が縮小する中で採算性が悪化するという極めて劣悪な環境での事業活動を余儀なくされました。

かかる経営環境の下で、当社は普及型システムキッチン〔BMプラス〕の機能性・デザイン性を格段に向上させたモデルチェンジを行うなど、拡販と販売採算性の改善に一段と注力するとともに、安価部材の調達促進、生産性の向上、不要不急の経費の徹底的削減などを通じてトータルコストダウンに全社を挙げて取り組み、業績の改善・向上に懸命に努めてまいりました。

しかしながら、販売環境の急激かつ大幅な悪化には抗しきれず、当期の業績は、平成 19 年 11 月 14 日(中間決算発表時)に公表のとおり、売上げの落ち込みとともに、営業損益、経常損益および当期純損益の赤字は避けられない見通しにあります。

当期の期末予想配当金につきましては、平成 19 年 11 月 14 日(中間決算発表時)に未定(業績等の見極めがつくまで予想を差し控える)として公表しておりますが、上記の業績見通し等を総合的に勘案し、誠に遺憾ながら配当の実施を見送ることに修正させていただくことにした次第です。

株主の皆様には、誠に申し訳なく存じますが、環境変化に強い企業体質への変革活動を精力的に推進し、来期には必ずやご期待に応える所存でございますので、何卒ご理解をお願い申し上げます。

#### 2. 平成 20 年 3 月期(平成 19 年 4 月 1 日 ~ 平成 20 年 3 月 31 日) 期末配当予想の修正

	前回予想 (平成 19 年 11 月 14 日公表)	今回修正	(ご参考)前期実績 (平成 19 年 3 月期)
1株当たり 期末配当金	未定	0 円 00 銭	3 円 50 銭
1株当たり 年間配当金	未定	0 円 00 銭	3 円 50 銭

以 上